

意味が似通っている語

1 指導のねらい（身に付けさせたい力）

- ①意味が似通っている語についての理解を深めることができる。
- ②文脈にふさわしい語を吟味したり、語の意味にふさわしい文をつくったりすることができる。
- ③自分の考えを、相違点を明確にして書きまとめることができる。

2 指導の実際

| 学習活動   | 指導上の留意点と評価   |
|--|--|
| <p>(1) 「対義語」について確かめ合う。</p> <p>(2) 本時の目標が、「意味が似通っている語の違いをとらえ、使い分ける」ことであることを確かめ合う。</p> <p>(3) 語の意味の共通点と相違点について考える。<br/>                     ①学習プリント【B】を読み、グループで話し合って、学習プリント【C】の空欄をうめる。<br/>                     ②『少年の日の思い出』の一部（学習プリント【D】）に示された空欄に入る語はどちらかについて考える。<br/>                     ③「欠陥」を使った例文を交流する。</p> <p>(4) ここまでの学習を基に、「もどかしい」と「じれったい」の語について、相違点を考える。<br/>                     ①「急いでいる時、わたしは、くつをはくのも <input type="text"/>。」（課題【E】）の空欄に入る様々な言葉を発表し合う。<br/>                     ②「もどかしい」と「じれったい」の二語について、課題（学習プリント【E】）に取り組む。</p> <p>(5) できあがったものを交流し合う。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリント【A】を使い、文脈をとらえながら、意味の上で反対である語をあてはめさせる。</li> <li>評 進んで学習活動に取り組もうとしているか。</li> <li>・語の意味の相違点、および「欠陥」とは言っても、「欠点」とは言えない例文を考えさせる。</li> <li>・「エーメール」と「僕」が、こむらさきの「欠けているところ」を、それぞれどのようにとらえているかの違いに着目させ、作品の読み取りに活かしたい。</li> <li>評 人ではないものに対して使い、致命的な不備のあるという文意が読み取れる文がつくれているか。</li> <li>・文脈の中で、どちらを使うのがふさわしいかについて、そう考える理由とともに書かせる。文章中に、「それに対して」という言葉を使わせることで、二語を比較して述べるように意識させる。文字数については、生徒の実態に合わせて調整するとよい。<br/>                     「ねたむ」と「うらむ」<br/>                     「ののしる」と「あなどる」<br/>                     「目につく」と「目をひく」<br/>                     「あえぐ」と「うめく」などでもよい。</li> <li>評 条件に従って、自分の行為に対して使う「もどかしい」と、他人の行為に対して使う「じれったい」とをとらえて書きまとめているか。</li> <li>・よく書けているものを全体で取り上げ、評価し合うのもよい。</li> </ul> |

●  にあてはまる語を答えなさい。(それぞれ対義語が入ります)

① 近藤先生は、例を挙げて  (ア) 的に話をしてくれるのでとても分かりやすいが、石田先生はいつも  (イ) 的な話をするので、よく分からないことが多い。

② 先日行われた国語のテストの  (ウ) が、思っていたよりもよいものだったのは、毎日欠かさず読書を続けてきたことが  (エ) ではないかと私は考える。

③ 食べ物に対する好き嫌いは、人それぞれの  (オ) 的なものであり、誰もがそうであると納得できるような  (カ) 性のあるものさしをあてて生じるようなものではない。

松田先生

私たちの身のまわりにある言葉は、その一つひとつがばらばらに存在するのではなく、意味の上でつながりあって存在しています。

例えば、「簡単」という語と、「複雑」という語との間には、「意味の上で反対である」というつながりがあります。このような語同士を「対義語」と言います。みなさんは、「簡単」と「複雑」以外にどんな語を知っていますか？

山本さん

「高い」と「低い」、「安心」と「心配」などです。

松田先生

そうですね。では、「欠点」という語と、「欠陥<sup>かん</sup>」という語はどうですか。この二つの語は、「意味が似通っている」というつながりがありますね。ともに、足りないところ・欠けているところを意味しています。このように、意味の中心的な部分と同じか、それに近い語同士を「類義語」と言います。でも、この二つの語をじっくり比較してみると、その意味の違いが明らかになりますよ。

斉藤さん

そういえば、「わたしの欠点は、とてもおちよこちよいなところだ。」とは言っても、「わたしの欠陥は、とてもおちよこちよいなところだ。」と言うと、何かびったりこない感じがします。

松田先生

そうですね。その場合は、「欠点」とは言っても、「欠陥」とは言えませんね。実は、「欠点」という語は、人にも物にも使える語であるのに対して、「欠陥」という語は、人に対して使わず、致命的な不備のあるところという意味を表す語なのです。このように、語の意味を正しく理解し、的確に使うためには、語の意味の違いに注意する必要があります。これを参考に、今度は、「欠陥」とは言っても、「欠点」とは言えない例文を考えてみるといいですね。

| 欠 陥              |   | 欠 点 |   |
|------------------|---|-----|---|
| 共 通 点            |   |     |   |
| 足りないところ・欠けているところ |   |     |   |
| 相 違 点            |   |     |   |
|                  |   |     |   |
| 具体的な使用場面         |   |     |   |
| ×                | わたしの <input type="text"/> は、<br>とてもおっちょこちょいなところだ。 |     | ○ |
| ○                |   |     | × |

僕はエーミールにこむらさきを見せた。彼は専門家らしくそれを鑑定し、その珍しいことを認め、二十ペニヒぐらいの現金の値打ちはある、と値ぶみした。しかし、それから、彼はなんくせをつけ始め、展翅<sup>てんし</sup>の仕方が悪いとか、右の触角が曲がっているとか、左の触角がのびているとか言い、その上、足が二本欠けているという、もつともな□□を発見した。僕は、その□□をたいしたものとは考えなかったが、こつぴどい批評家のため、自分の獲物に対する喜びはかなり傷つけられた。それで、僕は、二度と彼に獲物を見せなかった。

(『少年の日の思い出』(ヘルマン・ヘッセ)の文章による。)

●文章中の□□の中には、「欠点」「欠陥」のどちらの語が入るだろうか。

●こむらさきの「欠けているところ」について、「僕」と「エーミール」とでは、どのようなとらえ方の違いがあることがわかるだろうか。

課題【E】

「もどかしい」と「じれったい」

① 僕は、自分の気持ちを相手にうまく伝えられなくて、とても

○もどかしい

思いがした。

×じれったい

② あなたはいつになったら出発するつもりだい。

×もどかしい

やつだ。

○じれったい

課題

右の①、②を参考に、次の

にはどちらの語がふさわしいかを考えなさい。

急いでいる時、わたしは、くつをはくのも

。



山本さんの学級では、語の意味のつながりについて学習をしています。次は、その授業のようす【A】と、授業で使った学習プリント【B】【C】と、課題【D】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

### 授業のようす【A】

松田先生

私たちの身のまわりにある言葉は、その一つひとつがばらばらに存在するのではなく、意味の上でつながりあって存在しています。例えば、「簡単」という語と、「複雑」という語との間には、「意味の上で反対である」というつながりがあります。このような語同士を「対義語」と言います。みなさんは、「簡単」と「複雑」以外にどんな語を知っていますか？

山本さん

「高い」と「低い」、「安心」と「心配」などです。

松田先生

そうですね。学習プリント【B】で、さらに確かめてみましょう。

松田先生

では、「欠点」という語と、「欠陥」という語はどうですか。この二つの語は、「意味が似通っている」というつながりがありますね。ともに、足りないところ・欠けているところを意味しています。このように、意味の中心的部分が同じか、それに近い語同士を「類義語」と言います。でも、この二つの語をじっくり比較してみると、その意味の違いが明らかになりますよ。

斉藤さん

そういえば、「わたしの欠点は、とてもおっちょこちょいなところだ。」とは言っても、「わたしの欠陥は、とてもおっちょこちょいなところだ。」と言うと、何かびつたりこない感じがします。

松田先生

そうですね。その場合は、「欠点」とは言っても、「欠陥」とは言えませんね。実は、「欠点」という語は、人にも物にも使える語であるのに対して、「欠陥」という語は、人に対して使わず、致命的な不備のあるところという注意を表す語なのです。このように、語の意味を正しく理解し、的確に使うためには、語の意味の違いに注意する必要があります。これを参考に、今度は、「欠陥」とは言っても、「欠点」とは言えない例文を考えてみるといいですね。

### 学習プリント【B】

① 近藤先生は、例を挙げて【ア】的に話をしてくるのでとても分かりやすいが、

石田先生はいつも【イ】的な話をするので、よく分からないことが多い。

② 先日行われた国語のテストの【ウ】が、思っていたよりもよいものだったのは、毎日

欠かさず読書が続けてきたことが【エ】ではないかと私は考える。

③ 食べ物に対する好き嫌いは、人それぞれの【オ】的なものであり、誰もがそうである

と納得できるような【カ】性のあるものさしをあてて生じるようなものではない。



|                                    |   |     |   |
|------------------------------------|---|-----|---|
| 欠 陥                                |   | 欠 点 |   |
| 共 通 点                              |   |     |   |
| 足りないところ・欠けているところ                   |   |     |   |
| 相 違 点                              |   |     |   |
| 人に対して使わない。<br>致命的な不備のあるところ<br>に使う。 |   | (ア) |   |
| 具 体 的 な 使 用 場 面                    |   |     |   |
| ×                                  | わたしの <input type="text"/> は、<br>とてもおっちょこちょいなところだ。 |     | ○ |
| ○                                  | (イ)   |     | × |

「もどかしい」と「じれったい」

①僕は、自分の気持ちを相手にうまく伝えられなくて、とても  もどかしい  思いがした。

②あなたはいつになったら出発するつもりだい。  
×もどかしい やつだ。  
○じれったい

課題 右の①、②を参考に、次の  には  
どちらの語がふさわしいかを考えなさい。

急いでいる時、  
わたしは、くつをはくのも  。

一 松田先生が示した学習プリント【B】の(ア)と(イ)、(ウ)と(エ)、(オ)と(カ)は、それぞれ対義語になっています。あてはまる語を、それぞれ答えなさい。

二 山本さんは、授業で学んだことを学習プリント【C】の表にまとめました。表の中の(ア)、(イ)を完成させなさい。なお、(イ)は自分で例文を考えて書きなさい。

三 この授業のあとに、松田先生から山本さんたちに、「どちらを使うのがふさわしいか」という課題【D】が出されました。あなたはどうか考えますか。あなたの考えを、次の条件に合わせて書きなさい。

条件

- ・ どちらがふさわしいかを明確にし、そう考える理由とともに書くこと。
- ・ 文章中に、「それに対して」という言葉を必ず用いて書くこと。
- ・ 百十字以上、百四十字以内で書くこと。



## 出題のねらい

- ・ 文脈にふさわしい語を吟味したり、語の意味にふさわしい文をつくったりすることができるかどうかをみる。
- ・ 資料に表れている工夫を自分の表現に役立てることができるかどうかをみる。
- ・ 自分の考えを、相違点を明確にして書きまとめることができるかどうかをみる。

## 【解答例】

- 一 (ア) 具体 (イ) 抽象 (ウ) 結果 (エ) 原因 (オ) 主観 (カ) 客観

\* 文脈にふさわしい対義語を見つける。

- 二 (ア) 人にも物にも使える

(イ) (例) この製品の一部には、使用中に発火するという  があり、全品回収された。

\* 人ではないものに対して使い、致命的な不備のあるという文意が読みとれる文になって  
いるものを正答とする。

- 三 (例) 「もどかしい」という語の方がふさわしい。

なぜなら、「もどかしい」は、自分の行動に  
対して使う語だからだ。ここでは、自分がく  
つをまくことにいらいらする気持ちを表す。  
それに対して「じれったい」は、他人の行動  
に対し抱く気持ちを表す語なので、ここでは  
ふさわしくない。

\* ととをよく分析して判断し、書きまとめさせる。